

公益財団法人セゾン文化財団

〈現代演劇・舞踊対象〉公募プログラム

2025.4-2026.3に実施される活動・事業対象

募 集

要 項

2 0

2 5



次世代の芸術創造を活性化する研究助成

次世代の芸術創造を活性化する提案や政策提言を目的にした調査研究活動を支援する助成プログラム。

対象事業：

現代演劇や舞踊界の創造を持続可能にする政策提言

現代演劇や舞踊界の持続可能性に対する問題意識を土台に、文化政策の制度や仕組みに変化を促すことを目的とする調査、研究を行い、その結果に基づいて、国や地方自治体等の公的機関や民間団体へ具体的な政策やプログラムを提言する事業。

※提案や政策提言の対象は舞台芸術界、国や地方自治体等の公的機関、民間企業や財団法人・社団法人、NPO法人などの設定は自由。

※国や地方自治体等公的機関の委託研究や科学研究費助成事業は対象外。ただし他の補助金や助成金との組み合わせは可。

対象者：

下記条件を満たしている個人やグループ(アーティスト、制作者、研究者等)、または芸術団体や文化機関、中間支援団体等

a. 2025年3月31日時点で原則45歳以下、日本に活動拠点を置くこと(団体で申請する場合は、研究事業の代表者が原則45歳以下)

b. 研究経過や成果等の報告をすること

※事業対象期間中に研究の成果と提案内容を取りまとめた研究レポートを提出すること。

※研究成果について、学会やシンポジウムなどでの発表、当財団のニューズレターへの執筆などを期待する。

助成内容：

・個人の場合、1件につき50万円を上限に、研究経費の一部に対して助成金を交付する。

・グループまたは団体の場合、1件につき100万円を上限に、研究経費の一部に対して助成金を交付する。

※申請者が所属する組織の間接経費、一般管理費等は助成対象外。

※助成終了後の収支決算で余剰金が発生した場合、助成金の一部の返還を求めることがあります。

提出資料：

①所定の申請書

②申請者の経歴

③研究計画書

④収支予算明細書

⑤その他、事業に関連する資料(類似研究等の実績が分かる資料)

申請書交付申し込み期間

8月1日～9月19日

面談期間

9月2日～9月27日

申請書および資料提出締切

～10月3日

※面談ではこれまでの活動や申請内容のお話を伺い、また相談も受けます。申請書類が完成する前にご予定ください。(申請書交付申し込み先着順に受付)

※資料提出締切後、書類選考を実施し11月下旬に結果通知。通過者は、当財団アドバイザー委員会に対しプレゼンテーションを行う。(詳細は通過者に連絡)。

*本プログラムは個人からの寄付を財源に2020年度からスタートしました。